

不適合情報

2024年3月25日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	原子炉補機冷却水系熱交換器(A)伝熱管の渦電流探傷試験において、判定基準を超える減肉(15本)を確認した。当該伝熱管を交換。なお、伝熱性能は確保できていたことから機能喪失はしていない。	2024/03/18	
2	4号機	高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機の排気管点検において、排気管に煤が付着していることを確認した。調査の結果、配管蛇腹部に微小な孔が発生し排気ガスが漏えいしていたことを確認。当該事象の原因を調査し排気管を修理。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2024/03/21	
3	7号機	タービン建屋天井クレーンを廃棄物処理建屋からタービン建屋に移動する際にクレーン用緩衝装置と廃棄物処理建屋への侵入防止ストッパーが接触したことを確認した。当該設備を点検・修理。	2024/03/21	
4	その他	大湊側焼却設備排ガスクーラーバイパス弁点検において、当該バイパス弁が動作しないことを確認した。調査の結果、弁体が全開状態での固着と推定。当該弁を修理。	2024/03/19	